

第39回 東通村連合婦人会 芸能発表会



白糠婦人会「ゆかた音頭」



11月29日(日)、東通村体育館を会場に、東通村連合婦人会(伊藤貢子会長)による芸能発表会が開催されました。

東通村の婦人会といえば、年々、連合婦人会に加入している団体は減っています。

県の無形民俗文化財に指定されている「もちつき踊り」が有名ですが、各集落には、古くから伝えられている「つきあげ」や、昭和に入ってから伝えられた「都々逸」など南部地方の手踊りもあり、まさに多種多様です。この日も、古くからの型を守つたしつとりとした踊り、歌舞伎の要素も入った「見せ」踊り、賑やかな振り付けの

音頭、そして、なんといっても艶やかな餅つき踊りが披露されました。発表の後には「おたのしみ抽選会」が行われ、詰めかけた観客が一喜一憂しました。今年は急きよ座席を増やすなど、大盛り上がりのうちに幕を下ろした発表会でした。

音頭、そして、なんといっても艶やかな餅つき踊りが披露されました。年々、連合婦人会に加入している団体は減っています。地域色のある踊りを見比べる機会が減るのは寂しい限りですが、発表会への参加が難しくても、どうか各集落で大切に踊り継いでいってほしいもの